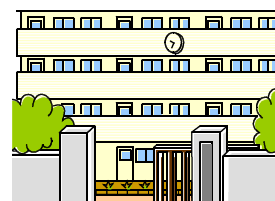


学校再開にあたって、皆さんに求めること…

校長 荻原 博樹

休校期間中の週に一度の「課題等の提出・回収」の日、登校してくる生徒の皆さんを見てみると、学校に来て学年の先生と言葉を交わし喜びを表現する人、休み疲れなのかどこか眠そうにしている人等、様々でした。保護者、生徒の皆さん、今の身体と心の健康状態はどうか。私自身、運動したくても思うように動かし場所と機会がないことがどんなにつらいことかを思い知らされました。いろいろな人と話し、心から笑ったり励まし合ったりする機会がなく、それがどんなに大切なことだったかを思い知らされました。

本日から学校が再開となりました。クラスが半分の人数での再開ですが、生徒の皆さんは、近くにクラスメイトがいて顔を見て言葉を交わすことができる幸せを感じていることと思います。新型コロナウイルス騒動は、私たちにいろいろな試練も与えましたが、あたりまえの日々や何気ない日常の大切さ、人は人とつながって生きていることなど、「自分を見つめ、見落としていたことに気づけよ！」という機会も与えているんだと思います。



再開後の学校は、「新しい生活様式」として、人と人の距離を一定以上に保つことが必要であったり、これまでの自らの行動見直しが求められたりします。生徒の皆さん一人一人に「新型コロナウイルス感染防止のために、自分はどの行動すべきかを自分で考えることができる生徒」を目指してほしいです。先生方が「〇〇はだめ！〇〇はしないで！」という言葉は一切使わず済む日を目指し、一日一日の学校生活を送ってほしいと思っています。

保護者の皆さま、ご自身も経験のない時間をお子さんは過ごしています。こうした学校の取り組みをご理解いただき、お子さんへ温かい励ましの声かけをよろしくお願いいたします。

「スタディサプリ」を効果的に

休校中に導入した「スタディサプリ」ですが、ご家庭では効果的に活用できていますか？

「この先の授業はどうなる…」「受験を迎えるのに学習の遅れが…」との声が全国的に上がっています。対面での授業が行えない休校においては、オンライン授業の必要性を強く感じました。多くの生徒の皆さんも、学習を自分だけでどう進めたらいいか不安が大きかったのではありませんか。

そうした中、「スタディサプリ」が導入となり、自主的に学習を進める手段として、学習への不安を持っている生徒の皆さんに効果的に活用してもらえると期待しました。新型コロナウイルスは、感染の第二波、第三波も心配されています。これからの日常の家庭学習習慣を身につけるうえで、「伝家の宝刀」は言い過ぎですが、右枠内のような使い方をすれば、きっと「効果的な学習アイテム」になるはずですよ。

ご家庭で、「さらなる活用」について話題にしていたら幸いです。

なお、学校においても、学習効果を上げるためにスタディサプリの活用を進めていく予定です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○授業の復習として

…学校で使用の教科書に沿って講義が用意されています。単元の大切なことが身についたか確認する機会としての活用方法です。

○授業の予習として

…これから学習する単元等の講義を事前に視聴します。学校での授業で、先に得た知識をもとに自信を持って発言することもできると思います。積極的な活用例で、学習効果も高い方法です。

○関心が高いことへのチャレンジとして

…例えば「英語検定」。そのための講義がたくさん用意されています。その他「高校での今より高度な授業も覗いてみたい」などなど。家庭学習の時間を、自身が身につけたいスキルを高めるための活用方法です。

○今さら聞きづらい学習内容の確認として

…大学受験を控えた高校生の個人契約で一番多い使い方だそうです。前年度までの学習で、実は理解していなかったことの学び直しに活用する方法です。受験勉強での弱点強化にも使えます。

【お詫びと訂正のお願い】

第2号「職員紹介」で、心の教室相談員 荻原美和先生が抜けていました。お詫びして訂正いたします。